

1. 科目名 (単位数)	障害の理解I (2単位)		3. 科目番号	SSMP2314 SCMP2314 SBMP2314
2. 授業担当教員	藤島 薫			
4. 授業形態	講義、グループワーク		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>障害の基礎的理解として、障害の概念や障害者福祉の基本理念を理解する。また、障害のある人の日常生活に及ぼす影響を理解した上で、障害のある人やその家族への生活支援を行うための根拠となる知識を習得することを目的とする。</p> <p>事例や視聴覚教材等を通して、具体的に障害を理解できるような授業を展開する。</p>			
8. 学習目標	<p>障害の理解Iが終了した時点で、下記について目標達成することが期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害の概念や障害の基本的理念が理解でき、その人らしい生活を考えることができる。 2. 生活モデル、ICFの概念が理解でき、環境改善のあり方を考えることができる。 3. 身体的、精神的障害について理解でき、ノーマライゼーションの考え方を明らかにすることができる。 4. 障害が及ぼす日常生活への影響やバリアが理解でき、その対応を考えることができる。 5. 障害のある人に対する介護の基本的視点が理解でき、生活ニーズを把握することができる。 6. 障害のある人だけでなく、その家族とどう関わるか理解でき、専門職としての役割を考えることができる。 7. 障害の種類や特性に応じた保健・医療・福祉との連携と地域におけるサポート体制を理解した上で、地域で普通に暮らすことのできる社会づくりを考えていくことができる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>課題 ノーマライゼーションについて、エンパワメント、ストレングスなどのキーワードとともにまとめ考察をなさい。A4ワープロで作成 2,000~3,000字程度 授業内で小テストを行う。</p>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 障害の理解 (最新介護福祉士養成講座) (第2版) 介護福祉士養成講座編集委員会 (編集) 授業中にプリントを配布する。参考書は、適宜授業で紹介する。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害の概念や基本的理念が理解できたか。 2. 障害による日常生活への影響やバリアを理解し対応等を考えることができたか。 3. 障害のある人に対する介護の基本的視点を理解し、本人や家族も含めた対応を理解できたか <p>○評定の方法 [レポート、授業への積極的参加度、テスト結果を総合的に評価する]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業態度 20% 2. 小テスト : 30% 3. 期末試験 50% 			
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 遅刻、欠席のないようにする。やむを得ず欠席する(した)場合は速やかに書面で届け出る。 2. レポートの提出期限を厳守する。提出期限後の提出は減点します。 3. 私語や居眠り、学習のテーマ以外の作業、携帯電話の使用、その他授業の妨げとなる行為は、平常点より減点します。 4. 教室内の仲間とはお互いを尊重しあうようお願いします。 			
13. オフィスアワー	初回の授業で提示します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション 「障害の概念」障害のとらえ方、ICIDHからICFへの変遷、障害者の概数、障害者の定義	事前学習	教科書2~12ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。	
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。	
第2回	「障害者福祉の基本理念」ノーマライゼーション、リハビリテーション、インクルージョン、エンパワメント、ストレングス、国際障害者年、障害者権利条約、アドボカシー	事前学習	教科書13~26ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。	
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。	
第3回	障害者福祉に関連した制度」	事前学習	教科書27~44ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。	
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。	
第4回	「障害のある人の心理」	事前学習	教科書48~55ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。	
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。	
第5回	「肢体不自由(運動性機能障害)」	事前学習	教科書56~67ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。	
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。	
第6回	「視覚障害」	事前学習	教科書68~75ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。	
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。	

第7回	「聴覚・言語障害」	事前学習	教科書76～86ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第8回	「重複障害」	事前学習	教科書87～95ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第9回	「内部障害」	事前学習	教科書96～148ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第10回	「重症心身障害」	事前学習	教科書149～157ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第11回	「知的障害」「精神障害」	事前学習	教科書160～183ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第12回	「高次脳機能障害」「発達障害」	事前学習	教科書184～207ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第13回	「難病」	事前学習	教科書208～217ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第14回	連携と協働」地域のサポート体制、チームアプローチ	事前学習	教科書222～249ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
第15回	「家族への支援」家族の支援とは、家族の介護力の評価と介護負担の軽減	事前学習	教科書250～276ページを読み理解をし、疑問点をまとめる。
		事後学習	授業で学んだことをまとめ考察を深める。
期末試験			